



## 現代の船舶に、スマートで安全な航海を提供する3つのコンセプト

2022年4月より、電子海図情報表示装置ECDISの新モデルを受注開始しました。  
本製品は以下の3つのコンセプトに基づいて開発されています。

### CONCEPT 1 ユーザー調査に基づく操作性の向上

世界的な海運の盛況に伴って船員の確保やその養成が急務になっているなか、航海機器の操作性や効率性は重要な要素と言えます。日本で初めてECDISを開発して以来、20年以上に亘るノウハウと、国内外のユーザーへのニーズ調査により、タッチパネルの採用やメニューの見直しを行い、スマートフォンのような直感的な操作を実現しました。

### CONCEPT 2 内蔵のチュートリアル機能による習熟トレーニング

従来、陸上の拠点にて行われる機器の習熟トレーニングは、時間・場所ともに拘束されることから船員の負担となっていました。EC-9000では、ルート作成や航路監視などの機器の操作に必要なトレーニングが、内蔵したチュートリアル動画によって受講可能であり、その履歴は認定証書として発行できます。動画はPCでも閲覧可能で、船室や陸上など、場所を選ばずトレーニングができるようになりました。

### CONCEPT 3 船員による容易な船上保守

機器故障時のシステム復旧に必要な予備品を付属し、特別な工具を用いずに交換ができます。これにより、サービスエンジニアが訪船して行っていた保守作業が船員だけでできるようになり、故障による影響を最小限にしました。

東京計器はこれら3つのコンセプトが志向する「ひとにやさしいECDIS」で、社会課題の解決に挑んでまいります。

